

善養寺便り

第二十一号

平成三十一年新春号

発行 善養寺

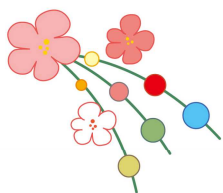
◆一月 前任職が卒寿を迎えました。



「九十歳を迎えて」江尻 茂

昭和四年一月二十日、当寺三男坊としてこの世に生を享け、昭和四十二年十月四日、本願寺での第一回住職補任式に出席。爾来、四十八年にわたり、門信徒の皆様の並々ならぬご援助を賜り、健康長寿で今日を迎えました。誠に感慨無量です。

また、改めてお礼のご挨拶を申し上げたいと思いますが、み仏と皆様の御懇情に深く思いをはせながらお礼を申しあげます。残された人生をより充実した生き方をと願いつつ、ありがとうございました。



三月二十一日(木・春分の日)

「平成三十一年 春の彼岸会」

午前十時～十一時

善養寺墓苑 (城北墓苑)



◆仏教婦人会平成三十年度

第三回仏教講演会

昨年十二月十四日、今年度の仏教婦人会第三回仏教講演会を行いました。ご講師はおなじみの谷川弘顕先生でした。いつものように、楽しくてわかりやすいご法話をお話しいただきました。

お話しの中で、「讃仏偈」の話が出ました。讃仏偈は日常にお勤めするお経の一つです。讃仏偈は次の言葉で終わります。



「我行精進 忍終不悔(我が行、精進にして、忍びてつひに悔いじ)」(浄土真宗聖典註釈版十三頁)

◆当山第二十代慶之が昨年十一月、本願寺の研修を終え、本願寺から住職資格(本願寺派教師)を授けられました。

また、本願寺の法要に結衆(読経の僧侶)として出勤できる法務員の資格も取得しました。これは、前任職も今の住職も持っていない資格です。

三月八日(金)

「平成三十年度第四回仏教講演会」

午後一時半～

講師 安方哲爾師(貝原市)

安方先生は、以前は本願寺勸学寮という宗学研究の機関におられ、本願寺出版社から発刊されている書籍にも執筆されている先生です。

毎回、わかりやすく味わい深いお話しです。まだ一度もお聴聞に来たことがないという人など特にオススメです。

この「我」とは誰でしょうか?この「我」は実は、阿弥陀如来様が、仏様になられる前の菩薩の時の「我」なのです。菩薩様が、精進を重ねて仏様になる誓いを述べられているのです。

この「我」を「自分」に置き換えて、自分を見つめると、「忍終不悔」とは、大変な誓いであり、我々凡夫には本当に難しいことです。そして、私たち凡夫には難しいからこそ、南無阿弥陀仏と、仏様がお救いをお示しくださっているのです。

ちなみに、この「我行精進、忍終不悔」は高倉健さんが座右の銘とされていたそうです。

◆平成三十一年「元旦会」

がんとんえ

「平成」と書けるのが残り少なくなってきました。今年も、穏やかな元日の天気のもと「元旦会(がんとんえ)」を勤めることが出来ました。年末年始は、お寺により、除夜の鐘をつき、そのまま除夜会、元旦会を勤めるお寺もありますが、当坊は梵鐘がありませんので、昔から除夜会は勤めず、元日の朝に「元旦会」を勤めます。

参拝の皆様と一緒に「正信偈」を読経し、その後恒例の伊藤典芳さんによる献歌、当坊責任役員の北野実さ

んの挨拶、そして献杯と続きます。

今年も多くの方に参拝していただきました。初詣は、日本人の年間行事の一つでもありましようが、浄土真宗のお寺にお参りし、一緒にお勤めをすのは、昨年一年の修正をして、今年もまたお念仏の生活をさせてい
ただきますという、決意と感謝の気持ちでお勤めをいた
たします。

元旦会お年玉 (ねんぎょく)



伊藤さんミニコンサート



責任役員北野実さん挨拶

※北野実さんの応援よろしくお願いします。

◆2019年度の予定

四月二十日(土)・二十一日(日)〈確定〉

「三十年永代経法要」

講師 寺西良文師(氷見市)

五月二十五日(土)〈確定〉

「第四十一回仏教婦人会総会並

第一回仏教講演会」

講師 藤澤めぐみ師(京都市)

ゲスト 萩由美子(バイオリン)

七月十日(水)〈確定〉

「第二回仏教講演会」

講師 谷川弘頭師

八月十三日(火)〈予定〉

孟蘭盆会法要城北墓地)

十五日(木)〈予定〉同 法要(本堂)

てください。今は、朝ドラの主題歌「あなたとト
ウラッタッタ」や「愛燦々」などを練習していま
す。

そして、今年は

◆「お寺ヨガ」を始めます!

今年、はじめての試みとして、本堂でヨガを始めま
す!

ヨガに親しむ人たち(ヨギー)の間で、

「お寺ヨガ」は特別な空間で人気があるとか。

インストラクターは、Shino(シノ)さんと言います。

Shino先生はお城の東の芝生広場でもヨガ教室を開いて
いらっしゃるので、ご存知の方もいらっしゃるかも知れま
せん。

当面、別紙の通りの日程等で実施します。
多くの方のご参加をお待ちしております。



◆一緒にコーラスを歌いませんか!

毎月第3金曜日には、伊藤典芳さんのご指導に
より「善養寺コーラス」を開いています。楽譜を
見ながら歌を歌いますが、すぐに歌えるようにな
ります。お友達を誘って、どうぞお気軽に参加し

それぞれ時期が来ましたら改めてご案内しま
す。皆様どうぞお参りください

十二月十四日(土)〈確定〉
「第三回仏教講演会」
講師 谷川弘頭師

十一月一日(金)二日(土)〈確定〉
「報恩講法要」
講師 栗原一乗師(三原市)



九月二十三日(月祝)〈確定〉

「第四回善養寺おてらくご」午後一時

桂雀々さん(一席)

谷川先生が本願寺の小冊子に昨年文章を載せておられました。その
中で、相田みつを氏の「そのうち」という詩を紹介されました。
何事も「そのうち」と言ってる間に・・・(次が詩の終わりの言葉)
「そのうちそのうち 日が暮れる いまきたこの道かえれない」
